

# スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



令和4年度全国中学校体育大会  
柔道競技 男子個人90kg級 優勝 伊藤 志竜(山王中3年)



令和4年度全国高等学校総合体育大会  
陸上競技 800m、1500m 優勝 大野 聖登(秋田工業高3年)

[写真提供：秋田魁新報社]

## contents

- ◎令和4年度 秋田県スポーツ協会事業計画 ..... 2
- ◎第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体  
注目選手&チーム紹介!! ..... 4
- ◎第49回 東北総合体育大会 成績一覧 ..... 6
- ◎令和4年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧  
令和4年度 全国中学校体育大会 入賞一覧  
令和4年度 全国中学校体育大会 B決勝入賞一覧 ..... 7
- ◎第22期秋田県中学生強化選手指定証交付式 ..... 8
- ◎令和4年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修Ⅰ ..... 9
- ◎期待のジュニアアスリート vol.12 ..... 10
- ◎令和4年度秋田県タレント発掘合同トライアル事業  
(兼) 子どもの運動機会拡充事業 ..... 11
- ◎創立100周年記念事業実施に伴う

- 寄付金の募集について ..... 12
- ◎創立100周年記念事業について ..... 13
- ◎オフィシャルパートナー・オフィシャルサポーター  
賛助会員 ..... 14
- ◎日本スポーツ少年団顕彰・秋田県スポーツ少年団表彰  
第45回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会 ..... 16
- ◎総合型地域スポーツクラブ  
— 登録・認証制度の運用について —  
笹川スポーツ財団 チャレンジデー2022 ..... 17
- ◎過去のアスリート支援セミナー紹介 ..... 18
- ◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う2023年4月1日付、  
2023年10月1日付更新登録に関する取り扱いについて ..... 19
- ◎県内スポーツの主なできごと・事務局だより ..... 20

オフィシャルパートナー



厚生ビル管理株式会社

ISUZU  
秋田いすゞ自動車株式会社

DOWA

YOKOUN

富士フイルム BI 秋田

秋田魁新報



## 令和4年度 秋田県スポーツ協会事業計画

【令和4年4月時点】

### 【事業方針】

「スポーツ立県あきた」宣言の実現を目指し、国民体育大会（以下「国体」という。）やオリンピック等の大舞台で活躍できる選手を育成・強化するほか、スポーツへの参加人口・機会の促進等を図るため、加盟競技団体、加盟地域団体、加盟学校体育団体（以下「加盟団体」という。）並びに県等の関係機関と連携・協力し、各種事業を積極的に推進する。

特に、国体等での勝利を目指して頑張っている選手やチームを支援するほか、多くの県民が生涯にわたり健康で生き生きと暮らせるよう、スポーツ・運動機会の充実を図るため関係機関と一体となって取組を推進する。

### 1 競技スポーツ事業

第73回県民体育大会を東北総合体育大会・国体の予選会として開催する。

### 2 スポーツの競技力向上に関する事業

強化計画「第2期チームAKITA 1,000点プラン」に掲げる対策を強力に推進する。

特に、競技団体毎の中学校・高校年代までの一貫した指導体制をもとにした国体少年種別の強化、社会人チーム及び女子種目の強化を図るほか、東北ブロック大会を勝ち抜くため各県戦力の調査・分析を実施する。

- (1) スポーツ医・科学の活用
- (2) 東北ブロック大会・国民体育大会への派遣
- (3) チームAKITA強化・育成システム等による選手育成・強化、指導者養成
- (4) トップアスリートの支援

オリンピック・パラリンピックを目指す選手を支援するほか、本県出身者等が県内に就職して安心して競技を続けられるように支援するなど、社会人スポーツ選手等の競技力向上を図る。

### 3 スポーツの普及等に関する事業

- (1) 普及啓発・広報事業  
機関誌「スポーツ秋田」の発行や、ホームページによる情報発信を行う。
- (2) スポーツ普及推進事業  
県民がスポーツに親しむ機会の増加と様々なスポーツの普及を推進するため、加盟団体が実施するスポーツ事業を支援する。
- (3) スポーツ表彰・顕彰事業  
本県の体育・スポーツの振興に寄与し、その功績が顕著な者を選考し、その栄誉を顕彰する。
- (4) 人見スポーツ傷害基金事業  
スポーツによる身体傷害防止に関する講習会・研修等を開催する。
- (5) 共同主催及び後援事業  
県民の体育・スポーツの技術向上又は普及・振興に寄与すると認められる競技会、研修会、講習会等の各種事業に対して、団体等と共同主催あるいは後援をする。

### 4 生涯スポーツ推進事業

- (1) 総合型クラブの支援事業  
県広域スポーツセンター及び県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会と連携し、健康寿命延伸に向けた取組を実施する。また、「チャレンジデー」に総合型クラブが主体的に参加できるように支援するとともに、障がい者も一緒に活動できるよう関係機関と連携する。



- (2) スポーツ指導者養成事業  
都道府県スポーツ指導者研修会や日本スポーツ協会公認コーチ1・2養成講習会を開催する。
- (3) スポーツ少年団交流大会
- (4) スポーツ少年団指導者育成事業

**5 組織の運営及び財政の確立**

本会事務局組織の活性化と業務の円滑を図るため、職員を適材適所に配置するほか、処遇の改善を図る。

また、事業推進には、安定した財政基盤が必要であり、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得て寄付を募るほか、賛助会員制度や収益事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行による経費節減に努める。

**●令和4年度 県スポーツ協会 今後の主要行事予定**

行 事	実施予定日	場 所
第77回国民体育大会本大会	令和4年10月1日～11日	栃木県内
第2回東北体育・スポーツ協会連合会総会	令和4年11月中旬	秋田県内
特別国民体育大会冬季大会 ・スケート競技会・アイスホッケー競技会 ・スキー競技会	令和5年1月28日～2月5日 令和5年2月17日～20日	青森県八戸市他 岩手県八幡平市
第3回定例理事会	令和5年3月上旬	未定
臨時評議員会	令和5年3月下旬	未定

**●令和4年度 県スポーツ少年団 今後の主要行事予定**

行 事	実施予定日	場 所
第45回秋田県スポーツ少年団大会 ・ミニバスケット ・卓球 ・スキー（アルペン） ・スキー（クロスカントリー） ・スキー（ジャンプ）	令和4年11月26日～12月4日 令和4年12月4日 令和5年 令和5年 令和5年	田沢湖スポーツセンター 由利本荘市総合体育館 稲川スキー場 たざわ湖スキー場 花輪スキー場
東北ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 ・柔道 ・ミニバスケット	令和4年12月18日 令和5年2月25日～3月5日	秋田県立武道館 田沢湖スポーツセンター
全国競技別交流大会 ・サッカー ・バレーボール ・剣道	令和4年12月25日～29日 令和5年3月24日～27日 令和5年3月25日～27日	鹿児島県 静岡県 新潟県
常任委員会	随時	県スポーツ科学センター
委員総会	令和5年3月上旬	県スポーツ科学センター



# 第77回国民体育大会

# いちご一会とちぎ国体

令和4年10月1日～11日 栃木県内他



国体4連覇へ  
熱意と結果で  
秋田を元気に！



バスケットボール成年男子  
森 知史（JR東日本秋田支社）

JR東日本秋田ペッカーズのチームキャプテンを務めている森です。ペッカーズは、今年度の目標の1つとして「国体4連覇」を掲げており、いちご一会とちぎ国体優勝に向けて練習を重ねています。目標を達成するために日々高い強度で練習を行い、コート上でベストを尽くすために、チーム全員が「熱意」をもって練習するように心掛けています。

3年ぶりの本国体開催となりますが、前回大会に引き続き単独チームで参加できるので、ペッカーズのチーム力を存分に発揮していき、各選手が自分の役割を全うすることで勝利を目指します。

また秋田県代表として東北らしい躍動感ある「走るバスケット」と「攻撃的なディフェンス」を武器に1試合1試合を全力で戦い、応援してくださる方たちが強さと楽しさを感じられるバスケットを体現していきたいと思います。

スポーツを通じて地域を盛り上げていき、優勝という結果を秋田県の皆さんにお届けできるよう頑張っていきたいと思いますので、どうか応援を宜しく願いたします。



国体3連覇へ  
最大の武器は  
チームワーク



フェンシング成年男子  
松淵 真平（県スポーツ協会）

国体2連覇後、3年ぶりの開催となりますが、3連覇という目標をずっと掲げながら練習をしてきました。2連覇を達成できた最大の要因はチームワークです。試合中のベンチワークはもちろん、試合外でのコミュニケーションも多く、「チームAKITA」として、お互いに励まし合い、応援する姿勢は非常に素晴らしく強固な団結力があります。

国体は5本勝負と短期決戦のため、一つのミスが試合の流れに大きく影響してきます。自分の強みとしては粘り強さがあります。勝負を急がず、フットワークで相手を揺さぶり相手の足が止まったところを攻めたり、相手が大きなステップで攻めてきたところを体を寄せて突きにくいカウンターアタックであったりを積極的に狙い、5本勝負の中でも効果的に得点を重ねることができました。

そして、この3年間はアタックを重点的に強化してきました。「攻撃は最大の防御」とありますが、攻めで得点を重ねることによって全体のリズムも良くなり、攻撃の幅も広がりました。

目標は3連覇です。一戦一戦自分の最大のパフォーマンスを発揮して、国体を存分に楽しむ気持ちで挑みたいと思います。



兄との共闘  
家族への  
想いを胸に国体へ



自転車少年男子  
池田 充槻（六郷高）

「誰にも負けたくない」これが私が常に考えていることです。私は、高校から自転車競技を始めました。そのきっかけは、一学年上の兄の存在でした。六郷高校に進学し、自転車競技を始めていた兄の影響で自転車競技に興味をもち始めました。そして、兄の姿を見て「兄には負けたくない」という気持ちで、同じ六郷高校へ入学しました。普段の練習から兄の背中を追いかけ、絶対に負けたくないという気持ちで日々努力を続けました。すると、徐々に結果も出始め、今度は全国の強い選手達に負けたくないという気持ちが湧いてきました。

今年の夏のインターハイでは、目標としていた全国一になることができず悔しい思いをしました。だからこそ、「誰にも負けたくない」という僕の気持ちは、さらに強くなったと思います。

今回のいちご一会とちぎ国体では、兄と一緒に参加できる最後の大会となります。普段から練習の送り迎えや、機材の整備をしてくれた父親、オフシーズンの肉体改造に協力していただいた栄養士の方、日々の練習を支えてくれた先生方、そしてこれまで目標としてきた兄に対して感謝の気持ちを表し、全力でレースに挑みたいと思います。

「誰にも負けたくない」この思いを達成できるように最後の一踏みまでペダルに力を込めたいと思います。





## 注目選手&チーム紹介!!

3年ぶりの開催となる今大会。活躍が大いに期待される  
本県選手団。特に注目の選手&チームをピックアップ!  
皆様からの応援をよろしくお願いいたします。

三重大会中止  
悔しさ糧に  
上位進出へ



バレーボール成年男子  
小松 一哉 (県スポーツ協会)

私は現在、秋田県スポーツ協会所属のテクニカルアドバイザーとして県のバレーボール競技の競技力向上、普及の為に日々活動しております。また、学生時代から成年男子チームにも所属しており、国体での点数獲得の為に今年度も秋田県代表としてプレーしております。先日行われた国体東北ブロック予選では、厳しい試合が続きましたが、無事に栃木国体の出場権を獲得できました。昨年度も成年男子は三重国体の出場権を獲得していました。しかし新型コロナの影響で大会は中止になり、悔しい思いをしたメンバーが今年度のチームにも多く残っています。そんな思いもあり、今回出場権を獲得した瞬間の喜びは忘れられません。

栃木国体ではさらに厳しい戦いになると思いますが、上位入賞のために精一杯のプレーをし、一つでも多くの試合に勝ちたいと思います。そして、その経験をもとにアンダーカテゴリーの選手に対してもテクニカルアドバイザーとして指導することで還元していくことが自分にできることだと思っています。まずは10月7日に栃木県の佐野市で行われる本国体の初戦に向けて、最善の準備をして、上位入賞の目標を達成したいと思います。

応援よろしくお願いいたします。



感謝を胸に  
上位入賞!!  
笑顔の報告を



ライフル射撃少年女子  
三浦 寿花 (城南中)

私の国体での目標は、優勝です。今年度は国体出場、そして優勝を目指して練習を重ねてきました。

県予選では銃の故障が続き、銃を調整するため練習量を増やしたことなどで腕を痛め、納得のできる射撃はできませんでした。

不安を抱えたブロック予選前は、国体の経験のある先輩やコーチなどにたくさん質問をして課題を見つけては、方法を考え、一つ一つ丁寧に自分の射撃に向き合いました。ブロック予選でも思わぬアクシデントがあり、国体出場は、やっとつかみ取った大切な切符です。

そのときに私の力になったのは、まわりのサポートと声援です。たくさんの人に様々な形で支えていただきながら、いろいろなことを乗り越えたことは、自分の射撃を振り返るよいきっかけになりました。

国体では、いままで練習してきたこと、積み上げてきたことを精一杯出し切って、これまで支えてくれた皆さんに笑顔の報告ができるように、一発一発丁寧に撃つことが目標です。

私の強みである最後まで諦めない力で、最後の最後まで粘って、メダルを持って帰りたいです。

校長先生からいただいた「国体の雰囲気を楽しんでください」のお言葉を忘れず、笑顔で頑張ります!



誇り高く  
自分たちのラグビーを  
一戦必勝!



ラグビーフットボール少年男子  
鈴木 颯太 (秋田工業高)

新型コロナウイルス拡大の影響により、思うように活動することができないなか、工夫しながらチームの強化に努めてきました。3年ぶりに国民体育大会が栃木で開催されることを大変嬉しく思います。また、本県の代表として出場できることを誇りに思い、一戦必勝で戦います。

昨年度の東北総合体育大会では、宮城県代表に逆転負けという悔しい結果となってしまい、国体の出場権を獲得することができませんでした。タックル精度の低さや、ハンドリングエラーにより自分たちの本来のラグビーができず不完全燃焼で終わってしまいました。

そして迎えた今年度の東北総合体育大会では、昨年の悔しさを胸にチームAKITAとして試合に臨み、初戦福島県代表に29対7で勝利することができました。続く決勝戦では青森県代表に17対5で勝利し、先輩たちの想いにも応えるべく、一丸となって国民体育大会の出場権を獲得することができました。

国民体育大会は鍛えてきた堅いディフェンスとフォワードの強さを活かして全国の強豪と戦います。最後に秋田県の代表として誇りを持ち、力の限り戦ってくるので応援よろしくお願いいたします。





# 第49回 東北総合体育大会 成績一覧

☆色塗りは国体出場権獲得競技☆

競技名	種別・種目	枠	第49回(R4)	通過
アイスホッケー	成年男子		位	
	少年男子		位	
水泳	水球	少年男子	1 位	-
		女子	1 2 位	×
		少年女子	2 位	-
サッカー	成年男子	2	3 位	×
	女子	1	5 位	×
	少年男子	3	5 位	×
ボート	成年男子	舵手つきフォア	2 1 位	◎
		ダブルスカル	5 3 位	S
		シングルスカル	2 位	×
	成年女子	舵手つきフォドルブル	1 2 位	×
		ダブルスカル	1 1 位	◎
		シングルスカル	3 2 位	◎
	少年男子	舵手つきフォドルブル	2 位	×
		ダブルスカル	2 位	×
		シングルスカル	2 1 位	◎
	少年女子	舵手つきフォドルブル	3 4 位	×
		ダブルスカル	2 位	×
		シングルスカル	2 1 位	◎
フェンシング	成年男子	5	1 位	S
	成年女子	3	2 位	◎
	少年男子	3	2 位	◎
	少年女子	2	2 位	◎
バドミントン	成年男子	5	3 位	S
	成年女子	2	1 位	◎
	少年男子	2	5 位	×
	少年女子	4	5 位	×
カヌー	成年男子	スプリントK-1	3 位	-
		スプリントC-1	3 位	-
		スラロームK-1	3 2 位	◎
		スラロームC-1	1 1 位	◎
		ワイルドK-1	1 位	-
	成年女子	スプリントK-1	2 位	-
		スプリントC-1	1 位	-
		スラロームK-1	2 1 位	◎
		スラロームC-1	1 1 位	◎
		ワイルドK-1	1 位	-
	少年男子	スプリントK-1	4 位	-
		スプリントC-1	3 位	-
		スプリントK-2	1 位	-
		スプリントC-2	1 位	-
		スプリントK-4		
	少年女子	スプリントK-1	3 位	-
スプリントK-2		1 位	-	
スプリントK-4		1 位	-	
スプリントK-4		1 位	-	
ボウリング	成年男子	3	6 位	×
	成年女子	3	4 位	×
	少年男子	3	6 位	×
	少年女子	3	5 位	×
ゴルフ	成年男子	5		S
	女子	5		S
	少年男子	3	6 位	×
陸上競技	男子	5	6 位	S
	女子	5	6 位	S
テニス	成年男子	3	5 位	×
	成年女子	3	4 位	×
	少年男子	5		S
	少年女子	5		S
ホッケー	成年男子	1	5 位	×
	成年女子	1	- 位	-
	少年男子	1	- 位	-
	少年女子	1	- 位	-
ボクシング	成年男子	3	6 位	×
	少年男子	3	5 位	×
	成年女子	2	- 位	-
バレーボール	成年男子	2	2 位	◎
	成年女子	2	5 位	×
	少年男子	3	3 位	×
	少年女子	3	3 位	×
ビーチバレーボール	少年男子	5		S
	少年女子	5		S
体操	体操競技	成年男子	1 2 位	×
		成年女子	1 5 位	×
		少年男子	3 5 位	×
		少年女子	3 位	-
	新体操	少年女子	3 1 位	◎
		男子	2 5 位	×
トランポリン	女子	2 2 位	◎	

競技名	種別・種目	枠	第49回(R4)	通過	
バスケットボール	成年男子	2	1 位	◎	
	成年女子	2	2 位	◎	
	少年男子	2	3 位	×	
レスリング	少年女子	2	2 位	◎	
	成年男子	5		S	
	少年男子	5		S	
ウエイトリフティング	成年男子	5	4 位	S	
	少年男子	5	1 位	S	
	女子	※		※	
ハンドボール	成年男子	2	5 位	×	
	成年女子	2	5 位	×	
	少年女子	2	3 位	×	
自転車	成年男子	5	5 位	S	
	少年男子	5	5 位	S	
	女子	5	- 位	S	
ソフトテニス	成年男子	3	6 位	×	
	成年女子	2	6 位	×	
	少年男子	2	6 位	×	
	少年女子	5	4 位	S	
卓球	成年男子	4	5 位	×	
	成年女子	2	3 位	×	
	少年男子	2	5 位	×	
	少年女子	5	6 位	S	
軟式野球	成年男子	4	4 位	◎	
相撲	成年男子	5		S	
	少年男子	5	中止	S	
馬術	成年男子			◎	
	成年女子	※	6 位	◎	
	少年			×	
柔道	成年男子	5	中止	S	
	少年男子	2	6 位	×	
	成年女子	2	4 位	×	
ソフトボール	少年女子	5		×	
	成年男子	2	4 位	×	
	成年女子	2	4 位	×	
	少年男子	1	- 位	-	
弓道	少年女子	1	4 位	×	
	成年男子	3	6 位	×	
	成年女子	3	3 位	◎	
	少年男子	2	3 位	×	
ライフル射撃	少年女子	2	3 位	×	
	成年男子			◎	
	成年女子	※	3 位	◎	
	少年男子			◎	
剣道	少年女子			◎	
	成年男子	5	中止	S	
	成年女子	2	4 位	×	
	少年男子	2	1 位	◎	
ラグビーフットボール	少年女子	2	2 位	◎	
	成年男子	2	1 位	◎	
	女子	1	5 位	×	
	少年男子	2	1 位	◎	
スポーツクライミング	成年男子	5	5 位	S	
	成年女子	2	- 位	-	
	少年男子	2	5 位	×	
	少年女子	2	- 位	-	
アーチェリー	成年男子	2	3 位	×	
	成年女子	2	5 位	×	
	少年男子	3	5 位	×	
	少年女子	3	6 位	×	
空手道	組手(全種別混合)		5	5 位	S
	形	成年男子	2	4 位	×
		成年女子	2	2 位	◎
		少年男子	2	1 位	◎
少年女子	2	4 位	×		
銃剣道	成年男子	5	3 位	S	
	少年男子	2	5 位	×	
フリースタイル	成年	トラップ		中止	
		スキート			
なぎなた	成年女子	演技	5	5 位	S
		試合	5	5 位	S
	少年女子	演技	5	6 位	S
		試合	4	5 位	×

「/」…未実施、「S」…ストレート出場、「◎」…通過、「×」…不通過、「-」…不出場  
 ※…ライフル射撃及び馬術は東北内で振り分け  
 ※…ウエイトリフティング(女子)は記録申告で決定  
 【未実施競技】水泳(競泳・飛込・OWS)、セーリング、トライアスロン、レスリング女子、スキー、スケート



## 令和4年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧

開催期間：7月23日(土)～8月23日(火) 会場：徳島県・香川県・愛媛県・高知県・和歌山県

順位	競技名 (種目名)	氏名・所属
1位	陸上競技男子1500m	大野 聖登 (秋田工業高③)
	陸上競技男子800m	大野 聖登 (秋田工業高③)
3位	レスリング男子71kg級	加成 京介 (秋田商業高③)
	ウエイトリフティング女子55kg級スナッチ	岩崎 紅緒 (金足農業高③)
4位	自転車競技男子3kmインディヴィデュアル・パーシュート	池田 充槻 (六郷高②)
	ウエイトリフティング女子55kg級トータル	岩崎 紅緒 (金足農業高③)
	水泳女子50m自由形	高橋 凜 (秋田北高①)
5位	ウエイトリフティング女子55kg級ジャーク	岩崎 紅緒 (金足農業高③)
	レスリング女子47kg級	鈴木 彩音 (秋田南高②)
	レスリング女子68kg級	佐藤 杏樹 (秋田商業高③)
7位	ボート女子シングルスカル	山崎 優子 (本荘高②)

## 令和4年度 全国中学校体育大会 入賞一覧

開催期間：8月17日(水)～25日(木) 会場：北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・福島県・宮城県

順位	競技名 (種目名)	氏名・所属
1位	柔道男子個人90kg級	伊藤 志竜 (山王中③)
3位	剣道女子団体	勝平中 山田 芽依② 淡路 咲来③ 横山 織音③ 船木 一華② 児玉 真生③ 小澤 真珠① 佐々木来海②
		八竜中 吉岡 寿吉③ 嘉村 恋汰② 毛利遼太郎③ 渡辺 獅晴② 佐々木剣心③ 清水 葵② 檜森 琉杏③ 児玉 優太② 荒川 弾③ 畠山 来依① 清水 空② 荒谷 隼② 西坂 奏馬② 日諸 彩翔② 西坂 瑛琉②
5位	バスケットボール男子	

## 令和4年度 全国中学校体育大会 B決勝入賞一覧

順位	競技名 (種目名)	氏名・所属
5位	陸上競技男子400m	細谷 善 (平鹿中③)
6位	陸上競技女子4×100mリレー	城南中 成田 芽暖③ 田名部 蒼③ 小林美沙季③ 佐々木心菜② 柴山 幸子② エヨング稟和②
7位	陸上競技男子200m	佐々木 大 (山王中③)

B決勝：予選においてA決勝進出者を除いた、記録上位8名の選手で競うレース



## 第22期秋田県中学生強化選手指定証交付式

平成23年度にスタートした秋田県中学生強化選手制度は、6月に第22期となる選手が指定されています。

秋田県、秋田県教育委員会及び秋田県スポーツ協会の3者連名によるこの制度は、各競技団体が主催する強化練習や合宿、秋田県スポーツ協会が主催する資質向上研修や体力測定、トレーニング研修等に参加できるほか、医学に関するサポートを受けることができます。

第22期秋田県中学生強化選手に指定されたのは9競技の37名で、これまでに延べ1,134名が指定を受けています。この制度は、高校進学後に全国制覇を成し遂げる選手も輩出しており、中学・高校年代の育成の一助となっています。



令和4年6月25日に開催した指定証交付式では、猿田和三副知事より指定証が交付され、激励の言葉をいただきました。その後、第22期秋田県中学生強化選手を代表して、ソフトテニス競技の佐藤紗空選手（大館市立第一中3年）が「一流のアスリートであると同時に一流の人間性を目指し、様々な方に支えられていることへの感謝の心を忘れず『秋田の顔』としてふさわしい行動をとりたい。」と力強く決意表明をしました。



元気よく返事をする選手たち



指定証を受け取る奥野龍之介選手



決意表明をする佐藤紗空選手

午後からは、選手を対象にメディカルチェックを行いました。3年ぶりに開催となったメディカルチェックでは、感染対策に十分留意しながら超音波、血液検査、関節可動域テスト（立位、座位、伏臥位、仰臥位）、運動機能テスト、問診等で選手のコンディションを確認し、今後のトレーニングや生活におけるアドバイスを受けました。



超音波



血液検査



関節可動域テスト

保護者は保護者プログラムとして、メンタルトレーニングとスポーツ栄養学について講義を受けました。メンタルトレーニング講義では、渡瀬友斗講師（秋田県スポーツ科学センターメンタルトレーニングアドバイザー）から、選手たちの心理的側面への関わり方や子どもの変化を見逃さないための着目点などを学び、スポーツ栄養学講義では、長嶋智子講師（城東スポーツ整形クリニック栄養相談室室長）と宇佐美佳奈子講師（株式会社タクト）から、成長期の食事の摂り方や補食の内容やタイミング、水分補給の重要性について学びを深めました。





## 令和4年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修I

8月28日（日）に、秋田市太平山自然学習センターまんだらめにおいて秋田県中学生強化選手全学年を対象とし、競技力向上研修Iが開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3年ぶりに実地での開催となった本研修は、競技力向上の土台となる「コミュニケーション」「思考力」「主体性」に焦点をあて、多様なプログラムのもと競技団体強化担当者7名、11競技47名の秋田県中学生強化選手が元気に参加しました。



開講式では研修を始めるにあたり、自分がなぜこの場にいるのかを考え、秋田県中学生強化選手としての自覚や責任、支えてくれる方への感謝の気持ちを再確認してからのスタートとなりました。競技や学年が様々であるため、最初は緊張した面持ちの選手たちでしたが、アイスブレイクプログラムを皮切りにリラックスし、積極的にコミュニケーションをとる姿が見受けられました。



ロジカルコミュニケーションプログラムでは、田村修講師（ABS秋田放送アナウンサー）から、「簡潔に」「具体的に」発言することで、相手はイメージしやすくなり理解も進むことをご指導いただきました。また、受け答えに「理由」や「願望」を付け加えることで、内容が更に充実することを学び、「今後インタビューされる機会があったら、このプログラムで学んだことを実践したい」と意気込む選手もいました。



スポーツビジョントレーニングでは、北出勝也講師（視機能トレーニングセンターJoyVision）から、「見る力」を鍛えることで競技力の向上につながることを学びました。利き目の確認や、トップアスリートが行っているブロックストリングトレーニングなどを実際に体験し、中心視と周辺視を意識することの重要性を確認しました。



アスリート講話では、東京2020オリンピックフェンシング男子エペ団体に活躍し、見事金メダルを獲得した宇山賢選手（株式会社Es.relier）から、目標を設定して競技に取り組むことの重要性や、チャレンジし続ける選手像について実体験を交えながらお話していただきました。金メダルを手にとった選手たちは、その重みと輝きを目の当たりにし、次は自分たちの番と真剣な眼差しで講義に聴き入っていました。閉講式では、来年更に成長して会うことを約束し、研修の幕を閉じました。



# 期待のジュニアアスリート vol.12



秋田県中学生強化選手の中から、全国中学校体育大会に出場した3名の選手に競技の魅力や将来について聞きました。



ほし まいか  
星 舞佳  
(桜中 3年)  
バスケットボール競技



いしかわ かんろう  
石川 神羽  
(潟西中 3年)  
相撲競技



かまだ ともえ  
鎌田 ともえ  
(男鹿東中 3年)  
柔道競技

## Q1.競技の魅力・醍醐味は？

星：桜中のバスケットスタイルは「守って勝つ」ことなのでチームで守ることが一番の競技の魅力だと思います。また試合で勝つためにはやるべきことは沢山ありますが、中でも守ることが一番勝ちに繋がると考えています。

石川：他の競技と違い、一瞬で勝負が決まる所です。その一瞬の為に、毎日何時間も練習を重ね、互いの全てをぶつけ合えるところが、相撲の魅力だと思っています。

鎌田：柔道の魅力は技一発で勝負が決まることがあるので、最後の最後まで勝敗が分からないところです。また、大きい技だけではなく、足技などの小さな技一つ一つで状況が変わるところが柔道の醍醐味だと思っています。

## Q2.日々の練習で意識していることや大切にしていることは？

星：主将として声を出し続けることや、エースとして苦しい時こそ点を取りに行き、チームに信頼される選手になることを大切にしています。主将やエースが折れたらチームは折れるのでその自覚を持って日々練習に励んでいます。

石川：監督たちへの感謝とこれまでずっと一緒に練習をしてきた従兄をはじめとした仲間に対して敬意を持つことを大切にしています。また、常に自らの課題は何なのかを考え、その克服に向けて練習を積み重ねることも大切にしています。

鎌田：私が意識していることは常に新しいことに挑戦する気持ちをもつことです。また、平日頃から大切にしていることは、心技体の心を鍛えられるようにどんな場面でも感謝の気持ちを忘れないことを大切にしています。

## Q3.県中総体にはどんなことを意識して臨みましたか？

星：練習でやってきたことを全て出し切ることです。1番簡単そうでも難しいことですが、中学最後の県大会なので自分の悔いが残らないようにしようと思いました。2連覇も意識していましたが、まず目の前の試合に集中し、結果だけにこだわらず良い内容で勝ち続けることを意識しました。

石川：「どのような相手でも自分の全てを出して勝ちきる」という強い気持ちをもって取組に臨みました。小学生の頃から合同練習で競い合い、チームメイトとして共に闘ってきた仲間が相手でした。自分の全力を出し切ることが取組の相手への礼儀だと思っています。

鎌田：最後の中総体ということもあり、目標を一つにして仲間を信じ、支えて、仲間が自分につなげてくれた思いを大切にしました。その思いを自分の一歩踏み出すための勇気に代え、何が何でも自分が取って勝負を決めるということ意識して大会に臨みました。

## Q4.県中総体で優勝につながった要因はなんだと思いますか？

星：最後は気持ちで勝ったと思います。県大会ではどの試合も苦しい展開が多くありましたが、バスケットボールは99%心のスポーツだとコーチから習っていたので絶対に気持ちでは負けないと全員が意識することができていました。気持ちを持ち続けることは難しいですが、それを乗り越えたからこそこの優勝だったと思います。

石川：家族の応援はもちろんのこと、サポートしてくれる周りの方々や仲間がいたからだと思います。高め合ってきた仲間、親身になって指導してくれた指導者の方々、おいしいご飯をたくさん作ってくれた家族。沢山の人の支えられていることを実感し、それが大会に臨む上での自信につながりました。

鎌田：同級生でもある主将の勝負に対する熱い気持ちと、3年間支え合った仲間との信頼関係や、勝ちたいという思いを実現させてあげたいと一緒に向き合ってくれた先生方、保護者の方々のおかげだと思います。

## Q5.全国中学校体育大会に出場して感じたことはなんですか？

星：レベルの高さを改めて感じました。全国大会なのでレベルが高いことは分かっていたはいましたが、自分が思っていた以上に学びが多い場所だと感じました。会場ではたくさんスタッフの方々が大会を支えてくれていたので、自分たちが今この場所に立てていることも当たり前ではないと思ひ、感謝の気持ちでいっぱいでした。

石川：「全国大会には強者しかいない」というのが会場で感じた第一印象でした。夢にまでみた全中は、今までに参加した大会とは桁違いの緊張感を感じ圧倒されました。しかし、自分がこれまで積み重ねてきたことを信じることで、とても楽しく落ち着いて臨めました。

鎌田：全中はチャンピオンの集まり。無駄な動きが無く、技のかけ方は綺麗で尊敬すら覚えました。また、大会を通して自分の位置を確認することができ、もっと強くなりたい。もっと強い人と試合がしたい。と感じました。



## 令和4年度秋田県タレント発掘合同トライアル事業(兼)子どもの運動機会拡充事業

9月4日に秋田県の小中学生を対象として、自身の運動能力を理解し自分に合ったスポーツを知ることを目的とした「スポーツ能力測定会&スポーツ体験会」を開催しました。参加者は県立武道館の小道場でスポーツ能力測定会を行った後、大道場や県立総合プールで感染対策を徹底しながら様々なスポーツの体験をしました。

スポーツ能力測定会では一般社団法人スポーツ能力発見協会DOSAより、正確に身体の動きを計測するモーションキャプチャ等の最新の測定機器を用いた測定を行いました。

10mスプリント、敏捷性、リカバリバランス、ジャンプ力、反応ステップ、スイングスピードの6つの測定種目があり、測定会の参加者は全ての測定種目を終えた後、スタッフの方から測定結果を通じて自身の長所や短所についてのアドバイスを頂きました。

測定を行った参加者からは「データを通じて自分の長所やこれから努力していかなければならないことがわかった」「詳しくアドバイスをしてもらえたので、今後スポーツを選ぶ際の基準にしたい」といった声がありました。今回の測定結果を基に自身の競技選びや、既に行っている競技の糧にして頂きたいと思えます。

スポーツ体験会では、県立武道館の大道場でバレーボール、ラグビーフットボール、ボート、ボウリング、ソフトボール、トライアスロン、自転車、空手道、ゴルフ、フィギュアスケート、トランポリン、ボッチャの12競技、近的射撃場で弓道、県立総合プールでは、水球、飛込の2競技で合わせて15の競技団体が参加し、競技についての説明をしながら体験会が行われました。

当日に来場した参加者は、その競技を体験する中で少しずつ上手く出来るようになり、多くの競技に興味を持つきっかけ作りになったのではないかと思います。また、同じ競技を複数回体験する参加者も沢山おり、体験会の参加者アンケートでは「初めて体験したスポーツがたくさんあって楽しかった」「苦手だと思っていたスポーツがやってみたら案外上手く出来て、今後もやってみたい」といった声があり、初めて体験したスポーツの楽しさを発見する機会になったと思えます。

今回の体験会で興味を持った参加者が、本事業の後に行われた競技団体主催の体験会に参加したこともあり、このような機会を通じて普段なかなか出来ない競技を体験してもらうことで、各競技の競技人口の拡充を図ると共に、秀でた能力をもつアスリートの発掘出来るように今後も取り組んで参ります。



スポーツ測定会の様子



スポーツ体験会の様子



## 創立100周年記念事業実施に伴う 寄付金の募集について



公益財団法人秋田県スポーツ協会  
創立100周年記念事業実行委員会  
委員長 鶴田 有司

秋田県体育協会は、1923年（大正12年）4月15日に「体育の振興は社会人の手で」というスローガンのもと、「民間体育の振興」を目的として創立されました。

その後、1968年（昭和43年）に財団法人として認可され、2012年（平成24年）には公益財団法人として認可を受け、現定款において、「県民スポーツの統一組織としてスポーツを振興し県民体力の向上を図り、スポーツ精神を養う」ことを目的として事業を推進しております。

また、2021年（令和3年）4月1日からは、スポーツという文化を後生に継承していくため、体育の概念を包摂している広義のスポーツという言葉をもって、「秋田県体育協会」から「秋田県スポーツ協会」に改称しております。

創設以降、初代会長である安部仲雄氏をはじめとする先人の知恵と情熱により、幾多の困難を乗り越え、2023年（令和5年）に創立100周年を迎えます。

この記念すべき節目を迎えるにあたり、これまで本県のスポーツ振興や競技力向上に果たしてきた100年の足跡をたどるとともに、先人の熱い思いを継承し、長年にわたって支えていただいた加盟団体や企業の皆様とともに、新たな次の100年に向けて我々が果たすべき役割と使命を広くアピールするため、創立100周年記念として、様々な事業を計画しております。

つきましては、本記念事業の趣旨にご賛同いただきますとともに、その成功はもとより、本県スポーツの更なる発展のため、皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、本会HP（<http://akitaikyo.or.jp/>）をご覧ください。

秋田県スポーツ協会 歴史の一ページとなった  
2007年（平成19年）秋田わか杉国体



国体開会式・入場行進



天皇杯&皇后杯



解団式・胸上げ

【写真提供：秋田魁新報社】

## 創立100周年記念事業について



令和4年9月1日から秋田県スポーツ科学センター駐車場入口に設置されている看板

期 日 令和5年5月21日(日)

会 場 あきた芸術劇場ミルハス、秋田キャッスルホテル

第1部「シンポジウム」13:00～14:30(会場:あきた芸術劇場ミルハス)

第2部「式典」15:00～16:30(会場:あきた芸術劇場ミルハス)

第3部「レセプション」17:30～19:00(会場:秋田キャッスルホテル)

時間は今後変更になる可能性があります。

随時、本会HP (<http://akitaikyo.or.jp/>) に掲載しますのでご確認ください。



## オフィシャルパートナー

**ISUZU**

秋田いすゞ自動車株式会社

秋田市寺内字蛭根 85-7

秋田いすゞ自動車株式会社

**DOWA**

鹿角郡小坂町小坂鉦山字尾樽部 60-1

DOWA ホールディングス株式会社秋田事業所

**厚生ビル管理株式会社**

秋田市保戸野すわ町 6-16

厚生ビル管理株式会社

**富士フイルム BI 秋田**

秋田市川尻町字大川反 170-92

富士フイルム BI 秋田株式会社

**秋田魁新報**

秋田市山王臨海町 1-1

株式会社秋田魁新報社

**YOKOUN**

横手市卸町 8-14

ヨコウン株式会社

## オフィシャルサポーター

**KOMATSU**

秋田市川尻大川町 9-48

コマツ秋田株式会社

**秋田信用金庫**

秋田市大町 3 丁目 3-18

秋田信用金庫

**佐田建設工業**

秋田市土崎港相染町字浜ナシ山 55-2

佐田建設工業有限公司

**明治安田生命**

秋田市中通 4 丁目 12- 4

明治安田生命保険相互会社秋田支社

人のそばに、夢のそばに。  
**山二建設資材株式会社**

秋田市御所野湯本 3 丁目 1-5

山二建設資材株式会社

**花岡土建株式会社**

大館市中道 3 丁目 1-50

花岡土建株式会社

## 賛助会員

※五十音順（敬称略）

### 【個人会員】

秋 元 昌 貴  
安 藤 進  
一 関 俊 和  
伊 藤 彊  
尾 形 隆  
鍛 治 伸  
金 子 良 雄  
加 藤 時 子

佐々木 岩 男  
佐 藤 卯兵衛  
佐 藤 重 満  
佐 藤 有 一  
田 原 隆 雄  
奈 良 正 人  
西 村 悦 子  
半 田 祐 毅

福 原 幸 成  
茂 木 秀 悦  
山 内 輝 誠  
米 塚 善之助  
渡 部 聡  
渡 邊 剛



## 賛助会員

※五十音順（敬称略）

- |                  |                    |                  |
|------------------|--------------------|------------------|
| 秋田運送株式会社         | 株式会社コネクト           | 千代田興業株式会社        |
| 秋田共立株式会社         | 株式会社財産コンサルティング     | 辻兵商事株式会社         |
| 秋田県剣道連盟          | 株式会社サキガケ・アド・ブレーション | 辻不動産株式会社         |
| 秋田県厚生農業協同組合連合会   | 株式会社さきがけプラス A      | 東京美装興業株式会社鹿角事業所  |
| 秋田県自動車販売店協会      | 株式会社サノ・ファーマシー      | 東北通商株式会社         |
| 秋田県信用組合          | 株式会社サノ・ホールディングス    | 東亜道路工業株式会社秋田営業所  |
| 秋田県信用保証協会        | 株式会社サンワ            | 中田建設株式会社         |
| 秋田県武術太極拳連盟       | 株式会社 JES           | ナベシマ時計店          |
| 秋田車体株式会社         | 株式会社菅与組            | ニプロ株式会社 大館工場     |
| 秋田白玉工業株式会社       | 株式会社高橋店装           | 日本電機興業株式会社       |
| 秋田中央交通株式会社       | 株式会社東北ビルカンリ・システムズ  | 日本精機株式会社         |
| 秋田テレビ株式会社        | 株式会社東北用地測量社        | ネットヨタ秋田株式会社      |
| 秋田ファイバー株式会社      | 株式会社日産サティオ秋田       | 長谷川体育施設株式会社秋田営業所 |
| 秋田ホーチキ株式会社       | 株式会社ビィ・ウィズ         | ファイオン株式会社        |
| 伊藤建設工業株式会社       | 株式会社ブラウブリッツ秋田      | 藤高自動車興業株式会社      |
| 伊藤工業株式会社         | 株式会社ホクシンエレクトロニクス   | 文化シャッター秋田販売株式会社  |
| 一般社団法人秋田県サッカー協会  | 株式会社本間             | ベスト・プラン株式会社      |
| 一般社団法人秋田県薬剤師会    | 株式会社松原印刷社          | ホームテック株式会社       |
| 医療法人久幸会          | 株式会社マルシン           | 堀江建材株式会社         |
| 医療法人久盛会          | 株式会社丸臣高久建設         | 万六建設株式会社         |
| 医療法人敬徳会藤原記念病院    | 株式会社ミチノク秋田支店       | むつみ建設株式会社        |
| 医療法人祐愛会加藤病院      | 株式会社友愛ビルサービス       | ユーアイ警備保障株式会社     |
| 羽後電設工業株式会社       | 株式会社ユーランドホテル八橋     | 有限会社カーショップ       |
| エス・プロジェクト有限会社    | 株式会社ルーラル大潟         | 有限会社クリック         |
| 株式会社アイネックス       | 株式会社和賀組            | 有限会社酒井商会         |
| 株式会社相場商店         | 株式会社渡部工業           | 有限会社佐々木製作所       |
| 株式会社秋田エアーセンター    | 吉川税理士事務所           | 有限会社佐藤養助商店       |
| 株式会社秋田温泉さとみ      | 清美食堂               | 有限会社東立           |
| 株式会社秋田グランドリース    | ケン開発株式会社           | 有限会社松村鉄工         |
| 株式会社秋田国際カード      | 合同会社ワンハート秋田        | 有限会社丸ノ内サービス      |
| 株式会社秋田魁新報印刷      | 幸和機械株式会社           | 有限会社三浦醤油店        |
| 株式会社秋田ジェーシービーカード | コクヨ東北販売株式会社秋田支店    | 有限会社村田弘建築設計事務所   |
| 株式会社秋田椿台ゴルフクラブ   | 猿田興業株式会社           | 有限会社雄駿           |
| 株式会社秋田デンカ        | 司法書士法人岡田事務所        | 有限会社和幸会計マネジメント   |
| 株式会社秋田放送         | 社会医療法人青嵐会          | 豊興産株式会社          |
| 株式会社英雄           | 社会医療法人正和会          | 由利工業株式会社         |
| 株式会社 M・S・C       | 全国共済農業協同組合連合会秋田県本部 | 吉田ビニール株式会社       |
| 株式会社加藤建設         | 全国農業協同組合連合会秋田県本部   | 臨海砕石株式会社         |
| 株式会社寒風           | 創和技術株式会社           | ロイヤルモーター株式会社     |
| 株式会社共進           | 大堂電機自動車工業株式会社      | 鹿前運輸株式会社         |
| 株式会社きれい          | ガイドードリンコ株式会社       |                  |
| 株式会社光輪技研         | タプロス株式会社           |                  |

8月末日 受付まで



## 日本スポーツ少年団顕彰・秋田県スポーツ少年団表彰

日本スポーツ少年団より功績のあった市町村スポーツ少年団、登録指導者に贈られる賞で、令和3年度は、市町村スポーツ少年団1団、登録指導者7名に伝達された。また、秋田県スポーツ少年団では、功労者10名、優秀指導者5名、優秀単位団6団、優秀母集団1団、退任参与感謝状2名を表彰した。

- 期 日 7月8日(金)
- 会 場 ANAクラウンプラザホテル秋田

### 令和3年度日本スポーツ少年団顕彰

#### ◎市町村スポーツ少年団

三種町スポーツ少年団

#### ◎指導者

金持 英一(秋田市)、吉田 尚之(秋田市)、  
 佐藤 孝志(秋田市)、成田 一雄(由利本荘市)、  
 佐藤 勝(大仙市)、渡邊 良一(潟上市)、  
 伊藤 善尚(八郎潟町)

### 令和3年度秋田県スポーツ少年団表彰

#### ◎功労者

宮原 忠志(秋田市)、高橋 修正(秋田市)、  
 安孫子直樹(能代市)、大馬 重昭(大館市)、  
 沓澤 進(湯沢市)、佐々木 崇(大仙市)、  
 桐原 保(大仙市)、三浦 義彦(潟上市)、  
 櫻庭 仁(潟上市)、松永 姫子(にかほ市)

#### ◎優秀指導者

佐藤健太郎(秋田市)、石田妃登美(秋田市)、  
 富樫 章雄(大館市)、岡部 賢哉(大館市)、  
 加藤 泉(八郎潟町)

#### ◎優秀単位団

保戸野野球スポーツ少年団(秋田市)  
 牛島野球スポーツ少年団(秋田市)  
 HIROOMOTE 女子ミニバスケットボールスポーツ少年団(秋田市)  
 御野場石川道場スポーツ少年団(秋田市)  
 協和柔道スポーツ少年団(大仙市)  
 大曲ファイヤーウインズスポーツ少年団(大仙市)

#### ◎優秀母集団

広面スポーツ少年団育成会(秋田市)

#### ◎退任参与感謝状

石川 政昭(秋田市)、鎌田 亮(秋田市)



## 第45回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会

夏期は2種目において、競技を通じて交流を深めた。

- サッカー  
6月18日～19日(雄和中央公園スカイドーム)
- 参加数 32団 608名
- 優勝 スポルティフ秋田スポーツ少年団
- 軟式野球  
8月10日～17日(さきがけ八橋球場)
- 参加数 16団 330名
- 優勝 牛島野球スポーツ少年団



秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会の下記競技は新型コロナウイルスの感染リスクを考慮し中止となりました。

- バレーボール 7月30日～31日





## 総合型地域スポーツクラブ ― 登録・認証制度の運用について ―

～(新)秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会設立～

登録認証制度運用のために、公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会の下部組織として(新)秋田県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会(「県協議会」)を令和4年6月27日に設立いたしました。この新組織に伴い、スポーツ庁による新しい施策の登録認証制度がスタートしました。この「県協議会」には登録申請するクラブが加入する形になります。今年度(予備登録:登録期間 令和4年11月1日～令和6年3月31日)の登録申請書類(定められた9種類の項目を作成)を提出したクラブは22クラブで、8月24日に県スポーツ科学センターにおいて、登録審査委員会(登録申請書類を基に審査する機関/審査委員8名)を開催しました。その後、8月31日に登録審査委員会から22クラブが審査合格として「県協議会」に報告されました。今後の手続きとして「県協議会」で作成した登録リストを全国協議会に提出、全国協議会から11月以降に認定証が予備登録証として発行されます。登録は次回からは、年度始めがスタートになり、今後は年度毎の登録になりますので本登録開始は令和6年4月1日になります。次回の登録申請作業は、令和5年9月頃からクラブで準備・申請が始まります(次回からは、日本スポーツ協会が準備した登録システムを直接利用する形になります。)ので、更新クラブおよび新規登録の登録予定のクラブの皆様、予めご承知ください。(各クラブの事務担当の方は、日本スポーツ協会のホームページに登録手続きシステムの詳細マニュアルがありますので、令和6年度の本登録開始に備えてシステムについてもご参照ください。)



〈新〉「県協議会」設立総会(令和4年6月27日/県スポーツ科学センター)

## 笹川スポーツ財団 チャレンジデー2022

～令和4年5月25日(水)開催～

令和4年5月25日(水)に、笹川スポーツ財団が主催する日本最大規模の住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー2022」が全国で一斉に開催されました。

毎年5月の最終水曜日に実施され、人口規模がほぼ同じ自治体同士で、15分以上継続して運動やスポーツを行った住民の参加率を競い合うというルールで行う住民総参加型の大イベントです。

全国では、68自治体(34市28町6村)が参加しました。秋田県からは対戦ありの参加が12市町村(小坂町、藤里町、井川町、大湯村、八峰町、男鹿市、鹿角市、北秋田市、三種町、美郷町、大館市、横手市)、オープン参加が5市町村(上小阿仁村、八郎潟町、潟上市、にかほ市、由利本荘市)でした。

参加した市町村が15分以上の運動ができるさまざまなプログラムを企画して、住民の運動やスポーツのきっかけ作りとして活動頂いており、「健康寿命日本一」を掲げている秋田県にとってもチャレンジデーのイベントは貴重な位置づけとして定着しています。

日本全国の参加率は、参加市町村の総人口が2,175,832人で全体の参加率が45.8%でした。秋田県は参加市町村の総人口数が432,974人に対して参加者数が218,365人で参加率が50.4%でした。

当協会からは、チャレンジデー大使として鹿角市にソキヴェタ・モセセ・ワガイラドヴ氏(ラグビーフットボール競技)を派遣いたしました。また横手市には当協会の齊藤讓専務理事、三種町には同飯坂尚登事務局長が激励訪問いたしました。

当日は、当協会、県スポーツ科学センター、県スポーツ振興課の各職場でもチャレンジデー一色で盛り上げました。



飯坂事務局長(三種町)



ソキヴェタ・モセセ・ワガイラドヴ氏(鹿角市)



県スポーツ協会



# 過去のアスリート支援セミナー紹介



## アスリート支援事業の推移

(2021.12.1現在)

2016 事業開始 2016.7.1

### 2017 第1回新春セミナー 「トップアスリートを秋田から」

平成29年2月28日  
会場/秋田キャッスルホテル

- アスリートサポート事業説明
- トップアスリート県内企業雇用事例  
(カヌー)佐々木翼選手×万六建設(株) 田中裕雅専務  
リオオリンピックに兄弟ペアで出場
  - オリンピックの体験談



### 第2回セミナー 「トップアスリートを秋田から」

平成29年11月28日  
会場/ホテルメトロポリタン秋田  
総合同会/フリーアナウンサー保泉久人

- テーマ「仕事と競技の両立」
- ◆コーディネイター JOC八田茂氏
- ◆パネリスト  
AKH 阿部一之助社長  
(レスリング)菊地憲選手×ALSOK秋田(株) 袴田敬浩課長  
(カヌー)佐々木翼選手×(有)鶴の湯温泉 佐藤和志会長

トップアスリートの雇用	
佐藤彩乃	カヌー(スラローム)(AKH)
菊地 憲	レスリング(ALSOK秋田)
佐々木翼	カヌー(スラローム)(鶴の湯)

### 2018 アスリートと企業の出会い 2018「秋田アスリート就職説明会」

平成30年11月28日  
会場/秋田ビューホテル  
イベント司会/ABS秋田放送 田村修アナウンサー

- スポーツトーク「スポーツと人生」  
(ボクシング)三浦隆司氏×(ラグビー)花岡伸明氏
- 今年度マッチングアスリートの紹介  
(ライフル)高橋駿平選手  
(フェンシング)安部慶輝選手  
(レスリング)土橋奏珠選手
- アスリート×企業 ミニ相談会

トップアスリートの雇用	
藤井昌織	モーグル(田沢湖高原リフト)
高橋駿彦	ラート(秋田Nハビネット)
湊 祐介	スキー複合(シード)
岡本乃絵	スキーアルペン(鶴の湯)
松橋亜希	スキージャンプ(ドリームリンク)

### 2019「アスリート支援企業セミナー」 (企業の皆様へ)

令和元年11月21日  
会場/秋田キャッスルホテル  
イベント司会/秋田のタレント シャバ駐馬男

- 講演「スポーツを巡る内外の動向」  
名古屋大教授/佐々木康(大館市出身)
- 採用事例紹介「仕事と競技の両立について」  
(ライフル)高橋駿平選手×ヨコエ(株) 山藤新一取締役  
(レスリング)土橋奏珠選手×小玉顔造(株) 一関謙取締役
- メダルを目指す秋田のトップアスリート紹介  
(カヌー)佐藤彩乃/AKH  
(フェンシング)安部慶輝/秋田緑ヶ丘病院

トップアスリートの雇用	
安部慶輝	フェンシング(秋田緑ヶ丘病院)
高橋駿平	ライフル(ヨコエ)
土橋奏珠	レスリング(小玉顔造)

**TOPIC** ●秋田県勢五輪出場内定第1号 カヌー(スラローム) 佐藤彩乃選手(AKH) サポート事業第1号(10,20)  
●フェンシング安部慶輝選手 全日本選手権男子フルレ個人戦決勝出場(11,3)  
パブリックビューイングで応援 所属の秋田緑ヶ丘病院で開催。惜しくも準優勝

### 2020 2020アスリート支援YouTube 企業セミナー

※コロナ禍のためWebで開催  
令和2年11月24日~12月15日配信  
ナビゲーター/秋田のタレント シャバ駐馬男

- 秋田にAターン 「仕事と競技の両立」  
好事例の紹介/(ボート)佐伯美空選手×(株)加藤建設
- 第一部【アスリート編】
- 第二部【企業編】
- 第三部【総集編・事業紹介】

トップアスリートの雇用	
三島 廉	カヌー(万六建設)
三浦 心	競泳(エイジェック)
佐伯美空	ボート(加藤建設)

### 2021 2021アスリート支援・企業セミナー

※コロナ禍対応/ハイブリット(会場+オンライン)  
令和3年11月16日  
会場/ホテルメトロポリタン秋田  
イベント司会/  
秋田のタレント シャバ駐馬男

- 「仕事と競技の両立」事例紹介
- 事業適用/ボート 佐伯美空選手×(株)加藤建設(加藤正己社長)
- 事業適用外/ラグビー 野田頭千博選手・大島瑠来選手×伊藤工業(株)(伊藤満社長)
- お疲れ様でした秋田のオリンピック/カヌー 佐藤彩乃選手(AKH)

**TOPIC** 2022東京オリンピック(2021.7.28)  
佐藤彩乃選手(AKH)  
カヌー(スラローム) カナディアンシングル出場  
惜しくも予選突破とはならなかった

※AKH/秋田病理組織細胞診研究センター



\*\*\*\*\*  
 (開催予告) 2022アスリート支援・企業セミナー 主催: 秋田県・(公財)秋田県スポーツ協会  
 令和4年11月17日(木) 13:00~15:00 ホテルメトロポリタン秋田  
 ハイブリット方式(ホテル参加 + オンライン参加) ※定員あり、お問合せください  
 お問合せ Tel 018-864-8094 担当 佐々木/e-mail akitaikyo0711@Yahoo.co.jp  
 \*\*\*\*\*



## 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う2023年4月1日付、 2023年10月1日付更新登録に関する取り扱いについて

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の有効期間は、資格登録後4年間であり、資格を更新するためには、資格有効期限の6か月前までに、日本スポーツ協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会を最低1回受けることが必要です。

しかしながら、引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により更新研修の開催が中止、あるいは受講が難しい状況が続いています。

そのため、特例として、来年2023年4月1日付、2023年10月1日付の更新登録・再登録においても、所定の更新研修の受講状況に関わらず、登録手続きの対象となります。

### ■対象者

- 資格有効期限：2023年3月31日または、2023年9月30日
- 資格の種類：以下の資格・競技を除く全ての資格・競技

#### 【対象外の資格・競技の一覧】

競技別指導者資格【水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、チアリーディング（コーチ3のみ）、スクーバ・ダイビング、プロテニス、プロスキー】スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー

### ■今後の手続き

特例の対象となる場合でも、追加でお願いする手続きはございませんので、通常の手続きを行ってください。

#### 【スケジュール】

##### 2023年4月1日付更新登録・再登録の方

- 2023年1月下旬～2月上旬に更新登録手続きの案内が日本スポーツ協会から郵送されます。  
(指導者マイページを保有している方にはメールでも送られてきます。)
- 2023年3月31日までに手続き（登録料の入金等）を完了してください。
- 2023年4月1日から資格が更新（再登録）され、後日、希望者には登録証（認定証）が、日本スポーツ協会から郵送されます。

##### 2023年10月1日付更新登録・再登録の方

- 2023年7月下旬～8月上旬に更新登録手続きの案内が日本スポーツ協会から郵送されます。  
(指導者マイページを保有している方にはメールでも送られてきます。)
- 2023年9月30日までに手続き（登録料の入金等）を完了してください。
- 2023年10月1日から資格が更新（再登録）され、後日、希望者には登録証（認定証）が、日本スポーツ協会から郵送されます。

ご不明な点につきましては、本会担当者（久米：電話018-864-8094）までお問い合わせください。



## 県内スポーツの主なできごと

### 4月

19日 レスリングのアジア選手権男子グレコローマンスタイル77kg級で櫻庭功大（秋田商業高出身）が3位

### 5月

8日 バスケットボール男子Bリーグ1部の秋田ノーザンハピネッツが初のチャンピオンシップ出場を決めた

22日 バドミントンのタイ・オープン女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が優勝

22日 柔道のマラガ・ジュニア欧州カップ男子100kg超級で菅原光輝（天王中出身）が優勝

28日 フェンシングの世界カップ男子エペで伊藤心（二ツ井高出身）が3位

### 6月

4日 第106回日本陸上競技選手権大会・混成競技が秋田市雄和の県営陸上競技場で初開催

19日 バドミントンのインドネシア・オープン女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が優勝

25日 第22期秋田県中学生強化選手として9競技37人を指定

26日 日本ラグビー協会会長に秋田市出身の土田雅人氏が就任

### 7月

10日 バドミントンのマレーシア・マスターズ女子ダブルスで志田千陽（八郎潟町出身）・松山奈未組が準優勝

24日 フェンシングの第8回全国中学生選手権男子団体で秋田市ジュニアフェンサーズが優勝。女子個人エペでは成田和叶（秋田市JF）が優勝

28日 レスリングのU17世界選手権女子65kg級で佐藤杏樹（秋田商業高3年）が優勝

### 8月

27日 バドミントンの世界選手権女子ダブルスで永原和可那・松本麻佑組（北都銀行）が3位

## 会議録（抄）

### 3月9日 第3回定例理事会

- ・令和4年度事業計画及び収支予算（案）について
- ・臨時評議員会の招集について
- ・秋田県スポーツ賞表彰内規授与基準の改正について

### 3月9日 第2回秋田県スポーツ賞選考委員会・4賞選考委員会

### 3月24日 臨時評議員会

### 5月18日 第1回総務企画委員会

- ・創立100周年記念事業について

### 6月1日 第1回定例理事会

- ・令和3年度事業報告及び決算報告書（案）について
- ・定款の一部改正（案）について
- ・第2期チームAKITA1,000点プラン（案）について
- ・100周年記念事業について
- ・定時評議員会の招集について

### 6月23日 第1回審査委員会

- ・「公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰」の推薦について



- 秋田県スポーツ賞内規 別表（授与基準）の改正について

- JSP0公認アスレティックトレーナー養成講習会受講者推薦について
- スポーツデンティストのスポーツ医・科学委員の追加について

6月23日 定時評議員会

- 令和3年度事業報告及び決算報告書（案）について
- 定款の一部改正（案）について
- 第2期チームAKITA1,000点プラン（案）について

9月1日 第2回審査委員会

- 創立100周年記念表彰基準（種類・対象等）について

7月7日 第1回医・科学委員会

- 国民体育大会帯同ドクター・AT派遣計画
- アンチ・ドーピング活動の取り組みについて

9月1日 第2回定例理事会

- 顧問等の推挙について
- 嘱託職員就業規則の一部改正（案）について
- 特別寄附金の受領について

## 令和4年度(公財)秋田県スポーツ協会職員紹介

■常勤理事

専務理事 齊藤 譲

■事務局

事務局長 飯坂 尚登

■総務課

TEL 018-864-8090

課長 石川 正人

課長代理 森田 佳子

職員 大庭美保子

- スポーツ安全協会秋田県支部

TEL 018-883-0360

職員 佐藤 隆子

■スポーツ少年団室

TEL 018-866-3916

(兼)室長 飯坂 尚登

(兼)室長補佐 久米 克弥

主査 二階堂直子

職員 七尾 恵

■スポーツ推進課

TEL 018-864-8094

課長 久米 克弥

職員 清沢 広行

職員 中川トシ子

- アスリート就職推進アドバイザー 佐々木 功

- ブランディング担当 谷山 隆幸

■競技力向上対策課

TEL 018-864-8091

課長 齋藤 伸行

課長代理 安田 竜

強化専門員 佐藤 興

職員 富田由紀子

職員 下地 知美

■ジュニア育成アドバイザー

大貫 葉子

保坂 健

■テクニカルアドバイザー

佐藤 太一（スキー）

小松 一哉（バレーボール）

七尾 真結（新体操）

安田 拓斗（レスリング）

吉田 花道（フェンシング）

松淵 真平（フェンシング）

佐藤 光（柔道）

ソキヴェタ モセセ ワガイラドヴ

（ラグビーフットボール）

訃報

永年にわたり、本県スポーツの発展、振興に寄与されましたご功績を称え、謹んでご冥福をお祈りいたします。

上野 満 氏 本会 参与 令和4年5月10日 御逝去

川口 房 男 氏 本会 相談役 令和4年9月15日 御逝去

編集後記

本誌は、「いちご一会とちぎ国体」主会期前の編集を経ての発行となりますので、国体における本県選手団の活躍の様子については、次号で掲載させていただきます。本誌の発行にあたり、御多用の折、取材・原稿執筆、写真の提供など御協力くださいました皆様、ありがとうございました。

Official Partner



秋田いすゞ自動車株式会社

厚生ビル管理株式会社

株式会社 光風舎

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16号

TEL : 018-823-4061 (厚生ビル管理)

TEL : 018-896-4115 (光風舎)

<http://www.kosei-buil.co.jp>

<http://www.kofuu.co.jp>

地球を舞台とした事業活動を通じて、  
豊かな社会の創造と資源循環型社会の構築に貢献します。

**DOWA**

秋田県内 DOWAグループ

ドキュメント共有を支援するクラウドサービス

どこからでもアクセス可能、テレワークの推進を支援



クラウド上でドキュメントを共有し情報漏えいリスクを軽減。  
業務効率化をご支援いたします。

**富士フィルム BI 秋田株式会社**

秋田市川尻町字大川反170-92 TEL018-823-4645



3位までフルネームで掲載  
記録、プレー写真 随時受付中!

sports-kirokuyo@sakigake.jp まで

秋田新報



**YOKOUN**  
ヨコウン株式会社



☎013-0072 秋田県横手市卸町8番14号 ☎0182-32-3667 FAX32-5672

Official Supporter

コマツ秋田株式会社  
佐田建設工業有限会社  
山二建設資材株式会社

秋田信用金庫  
明治安田生命保険相互会社秋田支社  
花岡土建株式会社



輝きを 汗に 瞳に このまちに  
能代山本スポーツリゾートセンター **アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

ア リ ナ 宿 泊 室  
ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ミ ー テ ィ ン グ ル ー ム  
温 水 プ ー ル 室 温 泉 浴 場  
研 修 室



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1  
JR能代駅から車で10分  
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322

秋田のアスリートたちを応援しています

駄菓子・クジ・縁日グッズ  
お菓子の袋詰

問屋

しもむら

駄菓子のしもむら 検索

☎018-832-6766

株式会社松 田

地域の発展とともに  
株式会社湯沢生コン  
松田グループ 株式会社丸栄建設  
株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 洸 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号  
TEL 0186-49-0280  
FAX 0186-43-0002

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・  
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

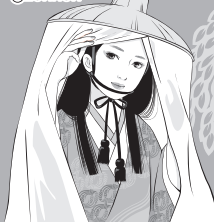
税理士法人  
秋田税経プランニング

税理士 高 橋 真 一  
税理士 菅 谷 浩

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022  
菅谷会計 / 秋田市土崎港東二丁目16番24号 Tel.018-845-5648

美人を育てる秋田米

©zenoh



「あきたecorais」とは  
使用農薬成分回数を半分以下に抑えたお米です。

JAグループ秋田・JA全農あきた

株式会社 M・S・C 「M's スポーツクラブ」



1号店: 土崎教室



2号店: 御所野教室



3号店: 宇石教室



4号店: K-POP ダンス教室

TEL:070-5325-2412 FAX:018-828-3309 Mail:mspclub@yahoo.co.jp

☆☆2歳から80歳代までの体操教室! 大人の健康運動クラスやアクロバットクラスも大人気☆☆

テーマ【体験・経験・発見】 バク転を体験して難しい技を経験して新しい発見を見つけないか???

合宿するなら ナイスアリーナへ!

ナイスアリーナで  
合宿してみませんか。  
施設内には合宿棟も  
あります!



由利本荘総合防災公園 ナイスアリーナ

〒015-0013

秋田県由利本荘市石脇字田尻野18番地  
(国道7号線沿い ハローワーク本荘様向い)

TEL:0184-22-0001  
FAX:0184-25-7080

HP: https://shisetsu.mizuno.jp/m-7619

小さな掛金、大きな補償

# スポーツ安全保険<sup>®</sup>



4名以上の団体・グループで  
ご加入ください。

## 保険期間

令和4年4月1日午前0時から  
令和5年3月31日午後12時まで

## 保険内容

詳しい保険の内容は、  
ホームページなどをご覧ください。

スポあんネット  
\\ スマホにも対応 \\

だれでも かんたんに 便利に 使いやすく  
全面リニューアル!!

### スムーズな掛金支払い



コンビニ、Pay-easyでお好きな  
時間に掛金が支払えます。

### 次年度の手続きがラク



前年度名簿を利用して加入手続  
が行えます。

### 履歴管理、事故通知も



加入手続の履歴を一元管理。傷害  
保険の事故通知もできます。

## 加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども <sup>※</sup> (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下 B 65歳以上	1,850円 1,200円
大人 (高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団員への送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども <sup>※</sup> (中学生以下)	ワイドコース (個人活動補償型)	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 WEB加入限定 4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 WEB加入限定 5,000円
大人 (高校生以上)	ワイドコース (個人活動補償型)	A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW 1,450円
		C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下 WEB加入限定 4,850円
		B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW 65歳以上 WEB加入限定 5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。  
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和4年4月1日」を基準とします。



公益財団法人 スポーツ安全協会 秋田県支部

TEL 018-883-0360 電話受付時間 午前8時30分~午後5時  
(土、日、祝日を除く。)



スポーツ安全保険 検索

LINE 公式アカウント



友だち募集中!

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

### 〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社  
担当課 公務第2部 文教公務室 ☎ 0120-233-801  
(平日9:00~17:00)

### 〈共同引受保険会社(令和4年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

令和3年12月作成 21-TC07930